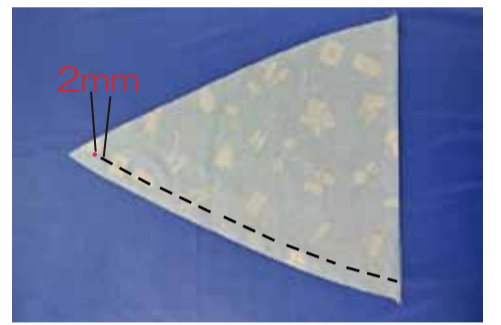
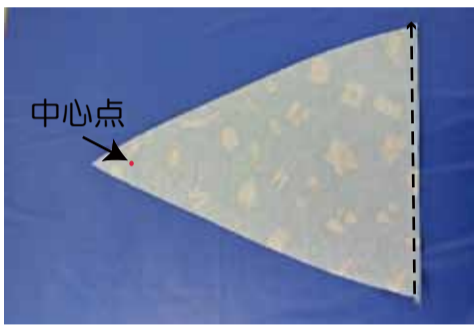
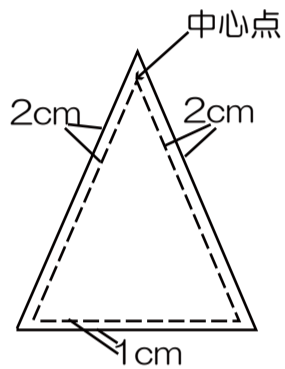




作品見本



材料見本

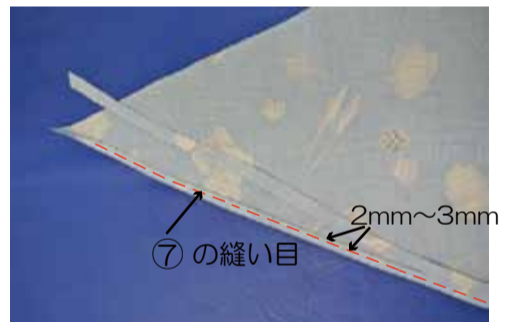
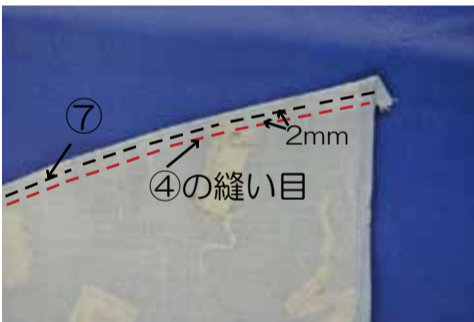
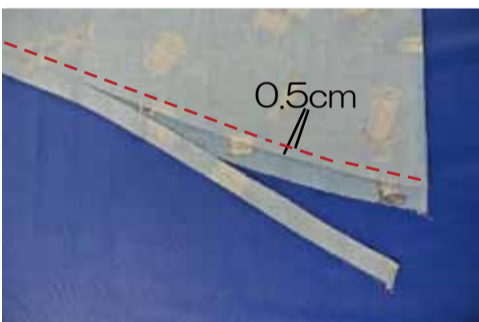


① 型紙を作る
縫代を付けて型紙を作る

② 生地を裁断する
生地のを切り落とし、中表に半分に折り2枚一緒に裁断する
先飾り・菊座・天丸・紐も残った部分で裁断する

③ 縁の始末をする
縁を0.5cmの三つ折りで縫う
中心点は必ず印を付けておく(8枚)

④ 2枚を接ぎ合わせる
隣合う2枚を中表に合わせて片側のみ、出来上がりの中心点より2mm手前まで縫う(傘の種類や生地の厚みで調節して下さい)

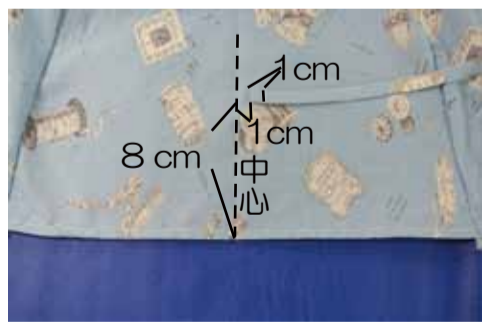
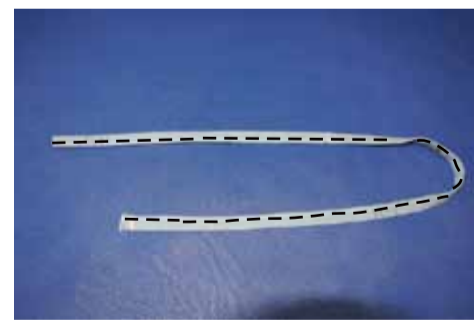


⑤ 縫代の始末
上の1枚の縫代を0.5cm残して切り落とす

⑥ アイロンをかける
下の縫代で上の縫代をくるみアイロンをかける

⑦ ミシンをかける
④で縫ったミシン目より2mm縫代側を縫う

⑧ 縫代をカットする
⑦で縫ったミシン目より2mm~3mm残して余分な縫代をカットする



⑨ 縫い合わせる
2組どうしを縫い合わせる
縫代の始末は⑤~⑧と同様にする

⑩ 全部縫い合わせる
次に4組どうしを縫い合わせる
縫代の始末は⑤~⑧と同様にする

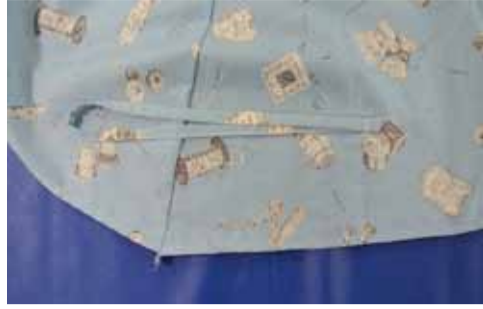
⑪ 紐を作る
紐をアイロンで4等分に折り縫う

⑫ 紐を付ける
本体の下から8cm中心から1cm手前に紐を寄せさらに1cmの所を縫う



⑫-A-1 紐の先を入れる

反対側に返してもう片側の
紐の先を差し込む
(ねじれない様に注意する)



⑫-A-2

2本を重ねて縫う



⑫-B-1 別のタイプの紐

紐を作り⑫と同様に乗せる
(その時並べて置く)



⑫-B-2

反対側に返して縫う



⑬ つゆ先を付ける

糸を2本取りにして玉どめを
して、縁の先に指しこむ



⑬-1

糸を引き、輪の中に針をくぐらせて
止める



⑬-2

つゆ先の骨に差し込む方を上
にして生地に乗せる



⑬-3

生地でつゆ先をはさむ



⑬-4

糸を右側にして生地・穴・生地
と針を通す



⑬-5

糸をしっかり引く



⑬-6

次に糸を左側にして生地・穴・
生地と針を通す



⑬-7

糸をしっかり引き左右3回
ずつ繰り返す、最後に玉止めする
(8ヶ所付ける)

⑮ ※日傘の種類によって菊座Aまたは先飾りBの2種類があります



⑭ 天丸を作る

天丸に芯を貼りピンキング
ばさみで周囲をカットする
中心に穴を開ける(傘の種類
により大きさが異なります)



⑮ A-1 菊座を作る

中表にして輪に縫う



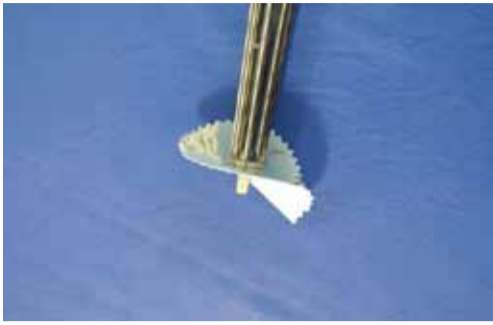
A-2

⑰を半分に折り2本取りの糸で
端から3mmの所をぐし縫い
する

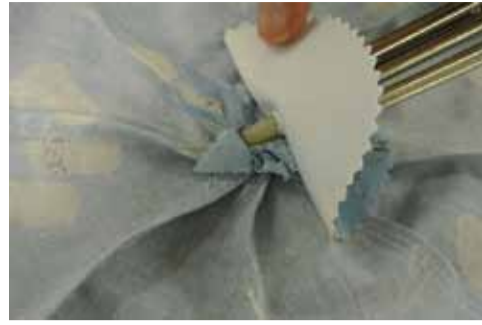


A-3

縫い終わったぐし縫いの糸を
ひっぱり玉止めする
(傘の先の大きさにより調節する)



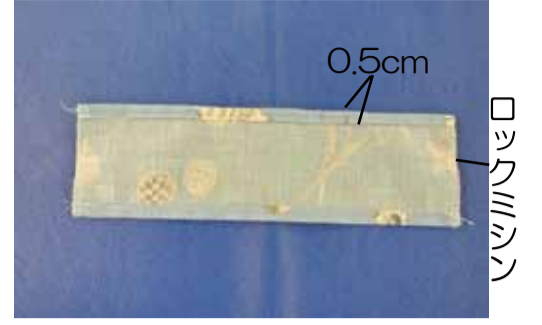
A-4 天丸を入れる
天丸を傘の先に差し込む



A-5 本体に差し込む
本体に骨組みを差し込む
縫代は中に折り込んでおく



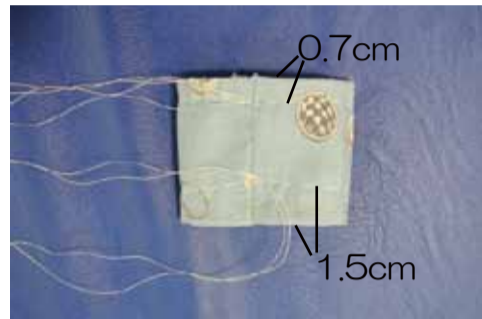
A-6 菊座を入れる
菊座を入れて、キャップでとめる



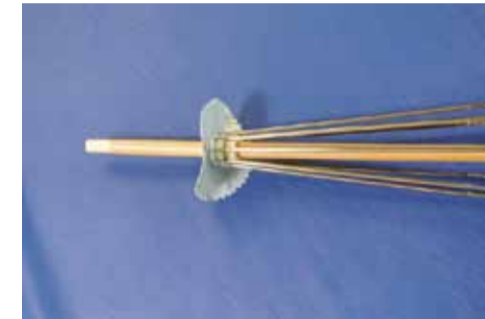
B-1 先飾りを作る
上下をアイロンで0.5cmの三つ折りにして縫う。
脇の縫代はロック又はジグザグミシンで始末する



B-2
中表に合わせて半分に折り縫う。縫代は割っておく



B-3 ぐし縫いする
表に返して上から0.7cmの所と下から1.5cmの所に筒状にぐし縫いする（糸は切らずに長めに残しておく）



B-4 天丸を入れる
天丸を傘の先に差し込む



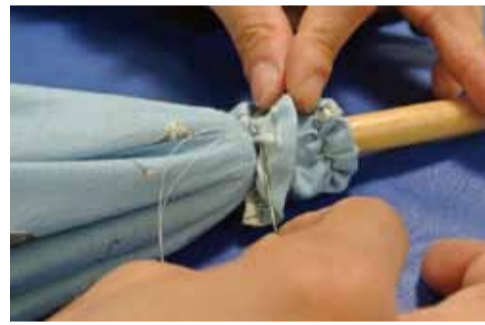
B-5 本体に差し込む
本体に骨組みを差し込む
縫代は中に折り込んでおく



B-6 先飾りを入れる
先飾りを入れて、上のぐし縫いを引っ張り、しっかり糸を結ぶ（余った糸はカットする）



B-7
下のぐし縫いも引っ張り、糸を結ぶ。



B-8
余った糸を裏側に出し本体と何か所か止めておく



⑩ 骨に取り付ける
骨を曲げない様に注意しながらつゆ先を骨に差し込む



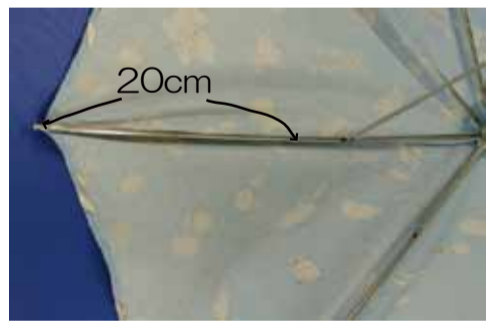
⑩-1
8本差し込む



⑪ 本体と骨を止める



⑪-1



⑪-1

傘を開いた状態で下から20cmの所の縫代に糸2本取りで骨に2回まわし付ける



⑫ ボタンを付ける
紐にボタンを付ける



⑬ 紐を縫いとめる
本体を出来上がりに丸めて紐の長さを決め、紐の先を縫い止める



完成した傘に紫外線防止のUVスプレーをかけて使用して下さい